

## ★情報理論研究会 (IT)

専門委員長 大橋正良 副委員長 村松 純  
幹事 葛岡成晃・吉田隆弘 幹事補佐 岩本 貢

日時 7月28日(木) 10:50~16:40  
29日(金) 10:15~14:50

会場 福岡大学セミナーハウス(福岡市中央区六本松3-4-20. 地下鉄七隈線:六本松駅より徒歩約15分. <http://www.adm.fukuoka-u.ac.jp/fu811/home1/seminar/> TEL [092] 751-8141 (福岡大セミナーハウス) 大橋正良)

議題 フレッシュマンセッション, 一般

28日午前 フレッシュマン

1. 光合成過程のエネルギー伝送におけるノイズ項の影響についての一考察 ○三留佑太・入山聖史(東京理科大)
2. 量子通信理論を用いたガウス通信過程の情報伝送の数理的取り扱いについて  
○巻藁拓巳・渡邊 昇(東京理科大)
3. 共通メッセージを有するガウス型放送通信路に対する格子符号 ○吉岡佑起・八木秀樹(電通大)
4. 出力アルファベットを拡張した双方向放送型通信路におけるポーラ符号の構成 ○稲葉顕則・八木秀樹(電通大)

28日午後 一般(14:10~)

5. Input-Output Weight Distribution of Terminated recursive systematic convolutional codes  
○Shan Lu (Gifu Univ.)・Wei Hou・Jun Cheng (Doshisha Univ.)
6. ICI制約を満すバランス符号の漸近的な符号化率の導出について 鎌部 浩(岐阜大)
7. Source coding with side information at the decoder for a class of correlated information sources with memory  
Yasutada Oohama (UEC)

招待講演

8. [招待講演] 古くて新しい符号理論とその応用 森井昌克(神戸大)

29日午前 フレッシュマン

1. 楕円ペアリング暗号のための4次拡大体における演算の効率化に関する考察  
○真田晃宏・野上保之(岡山大)・シルバン デュケン(レンヌ第一大)
2. 楕円ペアリング暗号のための3次拡大体における演算に関する考察  
○小寺雄太・野上保之(岡山大)・シルバン デュケン(レンヌ第一大)
3. 線形計画法による復号が可能な多重置換符号の構成 ○伊藤大輔・和田山 正(名工大)

29日午後 フレッシュマン・一般(13:10~)

4. 時空間符号化MIMOレーダにおける生成行列の構造に関する検討  
○川原圭祐・梅原大祐・若杉耕一郎(京都工繊大)
5. レーダパルス圧縮に用いられる相補符号の拡張とその生成法 ○前田拓大・梅原大祐・若杉耕一郎(京都工繊大)
6. Polar符号の復号特性におけるCRCの影響に関する検討 ○村田拓海・落合秀樹(横浜国大)
7.  $q$ 入力 $r$ 出力対称通信路における $q$ 元線形符号の性能評価システム(2) ○山口和彦・藤川朋大(電通大)

◆IEEE IT Society Japan Chapter 共催

☆IT研究会今後の予定 [ ]内発表申込締切日

9月2日(金) ニューハートピア[未定] テーマ:誤り訂正符号, 一般(「誤り訂正符号のワークショップ」と併催)

【発表申込先】 下記研究会発表申込システムからお申込み下さい.

<http://www.ieice.org/jpn/ken/kenmoushikomi.html>

【問合先】

IT研究会幹事, 幹事補佐

E-mail: it-sec@mail.ieice.org